

「第52回指定都市市長会議」の開催結果について

指定都市市長会（会長 林 横浜市長）は、7月5日（月）に、「第52回指定都市市長会議」を開催し、以下の提言を採択するとともに、以下の事項を決定しました。

また、武田 総務大臣と以下のとおり意見交換を行いましたので、お知らせします。

1 採択した提言

- （1）企業拠点の地方移転を更に促進するための指定都市市長会提言
- （2）多核連携型の国づくりに向けた産業・都市政策に関する指定都市市長会提言

※詳細については、別紙をご覧ください。

2 決定した事項

- （1）ワクチン接種に関する課題等について意見交換した内容を踏まえ、ワクチン接種の円滑・迅速な実施に向けて、早急に国への要請を行うこと
- （2）今秋に実施が予定されている衆議院議員総選挙に向けて、各政党の選挙公約に指定都市市長会としての主張が的確に反映されるよう、各政党に要請を行うこと

3 総務大臣との意見交換

多様な大都市制度の早期実現に向けて、次の2点について武田総務大臣と意見交換を実施

- （1）速やかに特別自治市の制度化に向け議論の加速化を図ること
- （2）地域の実情に合わせた事務・権限と税財源の更なる移譲をより積極的に進めると

問合せ先

指定都市市長会事務局（担当：花房／唯野）

TEL 03-3591-4772